

TPA

Newsletter



Vol.65 June 2013



平素よりTPA・JTECS事業に格別のご支援・ご協力を賜り、誠にありがとうございます。
泰日経済技術振興協会(TPA) 日本語ニュースレター“TPA Newsletter”6月号をお
届けいたします。今後とも、変わらぬご支援・ご協力をお願い申し上げます。



★ 最近の活動

>>> KANO Quality

3月29日、第5回狩野品質賞“KANO Quality Award 2013”を開催いたしました。狩野品質賞は、東京理科大学 名誉教授 狩野紀昭博士の狩野モデルをツールとした全社的TQM活動を審査する大会で、最終審査に残った7社のプレゼンテーションが繰り広げられました。今年は金賞1社、銀賞2社、銅賞4社となりました。

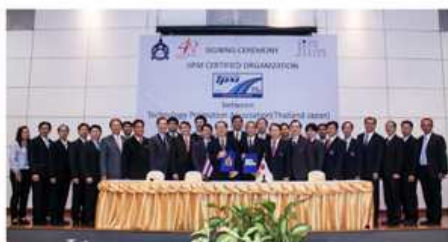


金賞 CP Retailing & Marketing
(Ladlumaew)

>>> 了解覚書(MOU)

5月9日、泰日経済技術振興協会(TPA)ならびに公益社団法人 日本プラントメンテナンス協会(JIPM)は、タイ近隣諸国におけるTPM活動推進の協力関係構築のため、了解覚書(MOU)を締結いたしました。

TPAならびにJIPMは、タイ社会にTPMの正しい知識と技術を伝え、タイ産業界ならびに経済界がグローバル社会における競争力を高め、アセアン経済共同体(AEC)に向け着実な歩みを進めていくことを共に目指して参ります。締結式には、CPRAM、CPF、SCG Cement、PTT、国立印刷所など多くの大企業トップも参列くださいました。



(左より)スッチャリットTPA専務理事、
ブラユーンTPA会長、鈴置智JIPM専務理事、
バンディットTNI副学長

>>> 日本人専門家による特別セミナー『なぜなぜ分析』



3月11-13日、日本からなぜなぜ分析の第一人者 マネジメント・ダイナミクス 社長 小倉仁志氏を講師にお招きし、論理的に真の原因を導くなぜなぜ分析の考え方・進め方をご指導いただきました。



>>> 日本人専門家による特別セミナー『PM分析』



3月14-15日、日本から マネジメント・ダイナミクス 社長 小倉仁志氏を講師にお招きし、不良・故障をゼロにするPM分析の進め方をご指導いただきました。



>>> 日本人専門家による特別セミナー『TPM in Supply Chain Management』



3月18-19日、日本から(株)パフォーマンスシステムズ 代表取締役 武部祐三氏を講師にお招きし、TPM活動とサプライチェーン・マネジメントとテーマに、進め方セミナーを開催いたしました。



>>> 鳥取県庁

3月21日、鳥取県庁のミッションのメンバーがTPAを訪問し活動を視察されました。鳥取県は、タイ王国との経済、観光、文化、教育、青少年交流の加速化を目指し、この5月よりバンコクに「鳥取県東南アジアビューロー」を設置されています。



>>> TPA QC大会

4月2-4日、第30回TPA QC大会” Thailand Quality Prize 2013”を開催いたしました。厳選な審査を勝ち残った、Manufacturing、Junior Manufacturing、Business for Service、Support Service、Office Service、Task Achieving、New Born Manufacturingの7つのQCC各賞から43チームが日ごろの活動成果を披露しました。



>>> BOI視察団



5月17日、タイへの投資を検討しBOIの募集に応じ来タイされた大阪の中小企業投資家視察団一行が、TPAパタナカーンを訪問されました。TPAのサービスや投資促進プロジェクトについて、ご案内させていただきました。



>>> TPA総会

5月18日、2013年度年次総会を開催いたしました。総会では、2012年度事業ならびに2013年度新事業報告、泰日工業大学事業ならびに監査報告、2012年度決算報告に加え、理事会の任期満了に伴い、役員の変更を実施いたしました。また、総会に先立ち、Thailand Development Research Institute (TDRI) 専門家 チャローンポップ・スーサーンガーン氏による特別講演「パーツの価値と戦略がタイを動かす」が開催されました。



チャローンポップ氏

TPA ロボットコンテスト

2013年5月18-19日、モールデパート パンカピ店にて、第20回TPAロボットコンテスト "TPA Robot Contest Thailand Championship 2013" が開催され、2日間に渡る熱戦が繰り広げられました。

今年の各競技の課題は、大学生大会が、今年のABU大会開催国ベトナムにより策定された地球と月に緑を満たすゲーム「THE GREEN PLANET」。PLC 競技は、クレー射撃のひとつ、スキート射撃を題材にした「TPA Robo Skeet」で自動制御力を競いました。

高校生ロボコン "TPA Robot Junior" においては、ロボットのプログラミング、自走制御力を競いながら有効なパネルを配置してゆく「Robo Rescue」と「Love Earth」をテーマにロボットがパレードをする「Robot Parade Show」の2競技が行われました。




今大会は、NSK Asia Pacific Technology Center (Thailand)、Mitsubishi Electric Automation (Thailand)、NHK Spring (Thailand)、FA Tech、PTT Public Company Limited、タイ国立電子・コンピューター技術センター、科学技術省、モールグループ他各社のご協賛を得て開催いたしました。協賛いただきました団体・企業の皆様に厚く御礼申し上げます



★お知らせ ★セミナー研修

<http://www.tpif.or.th/>

「教育研修費は、法人所得税申告の際、実際の支払い額の2倍が損金として計上可能です」

>>> 日本人対象労働省指定『安全管理者』『安全衛生職場環境委員会』セミナー

2006年に告示された福祉労働省 省令「労働の安全、衛生、職場環境管理」に基づき、採鉱/採石/石油・石油化学/製造、船舶の建造/変電/電力ならびにその他エネルギーの供給/建設/旅客ならびに物資の輸送/燃料油・ガスの流通/ホテル/百貨店/医療施設/金融機関/検査・実験機関/レジャー施設などの事業所の全ての部署の管理職に安全管理者コースの受講が必要となります。

また、従業員が50名以上の事業所においては、安全衛生職場環境委員会の設置も義務付けられており、委員に任命されているものは、全員に安全衛生委員会コースの受講が必要となります。

労働福祉省より受講が義務付けられているコースですので、まだ受講されておられない方におかれましては是非ご参加をご検討下さい。

【安全管理者コース予定】

第50期：6月20-21日（木・金）

第51期：7月18-19日（木・金）

第52期：8月22-23日（木・金）

第53期：9月19-20日（木・金）

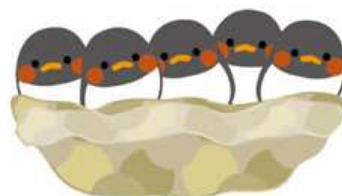
第54期：10月17-18日（木・金）

第55期：11月21-22日（木・金）

【安全衛生職場環境委員会コース 予定】

8月8-9日（木・金）

11月14-15日（木・金）



日本人対象コース担当連絡先：Tel. 0-2717-3000 Ext. 791

>>> 日本人専門家による特別セミナー「R-Mapセミナー」

日本科学技術連盟(JUSE)より専門家をお招きし、製品や設備、環境などの状況から、起こりうる危害の程度と発生頻度を推定し、危険の大きさを評価するリスク・アセスメントの手法の一つ、タイで初の開催となるR-Map (Risk Map: リスクマップ)セミナーを開催いたします。

R-Map手法は、リスクマネジメントの全プロセスをカバーし、受入れられないリスク領域や安全領域をビジュアルに表現することが可能で、製品やシステムレベルにおける安全設計仕様の作成、事前・事後の安全性評価に有効です。

日時 6月17-18日(月・火)

プログラム リスクアセスメントの基本/ MAP手法の特徴/ R-Mapを使ったリスクの評価方法/
リスクアセスメントの実践方法と危害シナリオ/ セーフティモジュール法

受講料 会員:6,000バーツ / 一般:7,000 (料金にはVATは含まれていません)

特別プロモーション: 1名お申し込みで1名ご招待

セミナー部連絡先: Tel. 0-2717-3000~29 Ext. 81

>>> TPAの研修受講で生産技術学士取得！

TPAでは、ラーチャモンコン工科大学と提携し、同校産業工学管理研究科における工学修士の単位転換コースを開催しております。

大卒の資格取得に関心のある工場で働く高専出身の方々のため、働きながら日曜日のみの受講で生産技術学士、生産技術学士(生産管理)学士取得が可能です。

受講資格: 高専生産技術卒業者/要2年間の就業経験

担当連絡先: Tel. 0-2717-3000~29 Ext. 741-744

>>> セミナー研修例 (6, 7月分一部抜粋)〈タイ人対象コース〉

No.	開催日初日	開催 日数	Code	コース名	会員	一般
1	20/06/2013	2	E13NB012E	汚水管理システム担当者	2900	3500
2	20/06/2013	1	E13CN012P	BBS で安全意識の構築	2000	2300
3	21/06/2013	1	E13CN013P	安全のための電気システムの点検	1800	2100
4	26/06/2013	2	Q13MP051P	スーパーバイザーのためのTQM	3500	4000
5	02/07/2013	1	A13CN090P	アクションプランの立て方	1900	2200
6	03/07/2013	2	Q13MP054P	TQMを使った日別管理システム	4000	4500
7	05/07/2013	1	E13NB010D	工場での災害における応急処置(理論と実践)	2500	2900
8	06/07/2013	1	P13LM033P	5S の標準化	1800	2100
9	07/07/2013	1	A13CN101P	低予算での市場戦略	1800	2100
10	10/07/2013	1	M13MP038P	ムダムリムラ	2000	2200
11	10/07/2013	1	A13AY018D	ダントツスーパーバイザー	2200	2600
12	11/07/2013	1	A13CN108P	電話での効果的な話し方	1800	2100
13	12/07/2013	2	E13CN022P	法的防火計画とMOK 18001, OHSAS 18001, ISO 14001による緊急・防災計画	3600	4100
14	13/07/2013	2	I13CL039P	Dial Gauge Dial Test Indicator Calibration	3600	4100
15	15/07/2013	5	E13NB007E	廃棄物・大気汚染制御システム担当者	6900	8400
16	18/07/2013	1	A13CN111P	面接技術	1800	2100
17	20/07/2013	1	P13NB005D	工場におけるセンサー各種の使い方と保守	2200	2600
18	24/07/2013	1	C13AY003D	Excel 2010でグラフの達人	2500	3000
19	24/07/2013	2	A13MP117P	創造的考え方の技術	3100	3700
20	24/07/2013	2	Q13MP066P	QCサークルリーダーの技術	3400	3900
21	25/07/2013	1	Q13MP067P	QCC 問題解決のためのデータの集め方	1800	2100
22	31/07/2013	1	P13MP039P	巻紙分析	2000	2500

セミナー一部担当連絡先: Tel. 0-2717-3000~29

★ 付属語学学校より

>>> スクンビット本校タイ語コース

コース	Code	受講日	時間	受講料(ﾊﾞｰｯ)	申込締	開講期間
初級会話	T1 13-003	月～金	9:00～11:30	12,000	～6/18	6/21～8/21
初級会話	T3 13-001	月・水・金	〃	100時間	～6/11	6/14～9/20
初級会話 (夜)	T1 13-01Y	火・木	18:30～20:30	8,000 60時間	～5/20	5/23～9/5
らくらくタイ文字 (入門)	TR 13-002	火・金	13:00～15:30	4,500 30時間	～7/11	7/16～8/27
タイ文字1	W1 13-001	月・水・金	9:00～11:30	8,000 60時間	～5/29	6/3～7/31

* 受講者が定員に満たない場合には、開校されない場合がございます。

* 初級・中級コースにつきましては、観光ビザでは受講できません。日本国内の姉妹団体 (財)アジア学生文化協会 ABKアジアセミナーを通してお申し込みください。就学ビザの取得ができ、午前コースへのお申し込みが可能です。
問い合わせ先: seminar@abk.or.jp

タイ語コース担当連絡先: Tel. 0-2258-0320 Ext. 1640,1641 e-mail: thschool@tpa.or.th

タイ語コース詳細については、語学学校ウェブサイトをご参照下さい

http://www.tpa.or.th/slc/thaicourse_japaneseversion.php

>>> 新刊翻訳書籍

P-1214 『マンガでわかる元素118』 240ページ

(日本語オリジナル:ソフトバンククリエイティブ発行、齋藤 勝裕著)

元素がもっと身近になる! 宇宙・地球を形づくっているのは周期表に載っているわずか118種類の元素。それらを見つけるために研究と苦心を重ねてきた科学者たちの苦労や歴史をマンガ形式でわかりやすく解説。元素の特性も、あわせて再認識します。



P-1210 『老後のイライラを捨てる技術』 200ページ

(日本語オリジナル:PHP研究所発行、保坂 隆著)

病気、お金、介護、孤独、家族、生きがい… 高齢者は、強いストレスにさらされています。心と身体専門医が“老後のイライラ”と要領よく向き合うための方法を解説します。



『絵でわかる日本語場面別表現205』 235ページ

(日本語オリジナル:アルク発行、(公財)京都日本語教育センター著)

一見易しそうな言葉にもいろいろな意味があり、適切に使いこなすのはなかなか難しいものです。本書は、よく使われる50の基本語について、205パターンの場面・文脈による意味の違い、適切な使い方、会話文・例文、意味の広がりにつながりなどがわかるようになるための本です。



TPA書籍は、TPA Book Center(スクンビット本館、パタナカーン新館)、及び一般書店にて販売されております。配送サービスも承っておりますほか、クレジット決済も可能なオンライン販売も実施しています。是非ご活用下さい。

<http://www.tpabookcentre.com>



TPA BOOK HOTLINE: 02-662-1020



スクンビット店

スクンビット・ソイ29, 月～金 8:30～18:30
(土・日 8:00～17:00)
Tel: 0-2258-0320 Ext.1570, Fax: 0-2259-9116,
E-mail: tpab_s@tpa.or.th
パタナカーン・ソイ18, 月～土 8:00～17:00
Tel: 0-2717-3000, Ext.202, Fax: 0-2719-9478,
E-mail: tpab_p@tpa.or.th



パタナカーン店

>>> 「library@company」に参加しませんか!!

社内に図書室や読書コーナーを整え読書環境を作り、企業を支える従業員への技術や知識のレベルアップにお役立て下さい!

Library@Companyは、企業への充実した図書室をご提供するパッケージです。

今なら生産管理、コスト削減、日本語の教科書など、TPA出版物を特別割引価格でご購入いただけるほか、書籍の貸し出し管理が簡単に出来る図書室管理プログラム『TPA.LibM (TPA Library Management)』も無料でご提供いたします。(条件付き)

社員教育からリラックス用に、是非導入をご検討ください。

担当連絡先 : Tel. 0-2258-0320 1209, 1807 (Ms. Orawan, Mr. Noppharat)
E-mail: orawan@tpa.or.th, noppharat@tpa.or.th

改善活動はでお困りなら、
この雑誌がお答えします

Creative
& Idea

KAIZEN



人を育て 仕事を楽に！

「Create & Idea Kaizen」は、日本で2万件以上の会員を持つ日本HR協会発行の改善情報誌「創意とくふう」のタイ語版です。日本における製造業・サービス業の改善活動を中心に、図・イラストをふんだんに使い、紹介・解説しています。改善活動推進の大きな助けとなる情報誌です。



定期購読料金： 1年(12冊) 550バーツ
2年(24冊) 1,100バーツ
お問合せ先：02-2580320-5 ext. 1740,1750
E-mail: maz_member@tpa.or.th www.tpa.or.th/publisher

改善事例

さっば!! イチイチ書くムダ

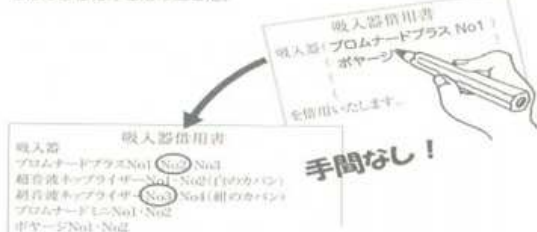
仕事の中には、「変(変動)」と「定(定常)」がある。
変動部分に対しては、そのつど異なる対応が必要。
だが、定常部分には毎回同じ対応で充分。
定常部分には、「定型化」「定番化」など、
「定O化」のカイゼンがよく効く！

事例 34

定型化で、イチイチ記入しない

吸入器を貸出すときは、職員が借用証を書いている。吸入器にはいろいろな種類があり、いちいち種類と型番を記入していたので、手間がなかった。

そこで、あらかじめ種類と型番を借用証に印刷しておき、該当するものに○を付けるだけにした。



手間なし！

日本HR協会

「一冊まるごとムダ取りってなんだ？」より

☆ 在タイ日本人のための、日・タイ クロスカルチャー講座 (第51回) ☆

(本講座は、TPA書籍「日本 クロスカルチャー タイ」から、内容を一部抜粋しております)



「公共交通手段」



電車網の整備が遅れたバンコク首都圏の交通は、ご存知のように渋滞との戦いの毎日である。その一方で庶民の足は自然発生的に多様化し、それを組み合わせて通勤、通学するのが普通になっている。陸上交通機関としては、バスが主力だ。国営の路線バス(冷房・普通)のほか、国営企業から運行権を認められた民間会社の路線バス(普通、マイクロバス)、ソントオ(トラック改造乗合バス)、自然発生的に生まれたロットウー(バン、モーターサイ(バイクタクシー))、そしてメータータクシー、トゥクトゥク(自動三輪タクシー)、シーロ(ミニ軽トラック改造タクシー)に鉄道が陸上交通手段となる。そのほか、水上交通として乗合船(水上バス、渡し舟)があり、地域によっては欠かせない足となっている。

首都圏では分譲住宅が年々、郊外の遠隔地に広がっており、バンコク中心部に勤める人の通勤時間はだんだん長くなっている。渋滞(長時間通勤)を避ける意味もあり、早朝出勤を強いられている人は少なくない。車通勤の人も渋滞を避けたければ早朝出勤をせざるを得ず、子供を学校に送ってから会社に向かう人も多い。通勤面でのバンコクのオフィスワーカーのストレスは並々ならぬものがある。

*「日本 クロスカルチャー タイ」は、TPA Book Center各書店、バンコク日系書店などにて好評発売中です。(199バーツ)

上記の紹介例をはじめとする124の事例をもとに、日本人がタイで生活・仕事をする上での注意点、タイ人スタッフとの接し方、タイ社会のタブーなどを面白く解説した書籍となっています。

* 日本国内では、アジア文庫(神保町:電話03-3259-7530)にて取り扱っております。こちらも含めて、御利用ください。

TPA日系法人会員募集

会員の皆様には、会報「TPA News」や技術・イノベーション情報誌「Technology Promotion and Innomag magazine」などを通じた情報提供、および、セミナー研修、日本語コース、書籍やその他サービスの割引などの特典がございます。

TPA会員特典を生かし、タイ人スタッフへの教育、企業研修にご活用頂きたく、ご検討の程よろしくお願い申し上げます。

日本側カウンターパート 社団法人日・タイ経済協力協会(JTECS)は、TPA事業に関する、日本側からの支援事業を行っております。

東京都文京区本駒込2-12-13(アジア文化会館) Tel:(03)3946-0841(代) Fax:(03)3946-0896

e-mail:admin@jtecs.or.jp <http://www.jtecs.or.jp>

JTECS

編集・発行



泰日経済技術振興協会(タイ語略称:ソーソーター)

Technology Promotion Association(Thailand-Japan)

<http://www.tpa.or.th>

日本語でのお問い合わせ先: Tel 02-258-0320 浅見Ext.1913 asami@tpa.or.th

泰日経済技術振興協会(TPA/タイ語略称 ソーソーター)

5-7 Sukhumvit Soi 29,Bangkok 10110

Tel.02-258-0320 Fax.02-662-1017

- 語学事業(日本語、タイ語、英語、中国語、韓国語)
- 出版事業(語学テキスト、技術書、文化本、日本語書籍からの翻訳出版を含む)



TPA附属技術振興センター(TPI)

534/4 Pattanakarn Soi18,Bangkok 10250 Tel.02-717-3000 Fax.02-719-9481

- セミナー研修事業(技術、経営など)
- 工業計測器気の校正、実験器具検査事業
- 診断・コンサルティング事業
- WEBビジネス事業



TPA附属語学学校 ランシット校

99 Moo 8 Phatumthani 12130 Zeer Rangshit 2F.

Tel.02-992-7169-71 Fax. 992-7170

- 語学事業(日本語、タイ語、英語、中国語、韓国語)

